



KANAIWA ONO
ART PROJECT

金石スタジオ 通信

2

金沢21世紀美術館が進めている金石大野芸術計画(Kanaiwa Ono Art Project)。その活動の拠点となっている金石スタジオ(金石西2丁目17-23)から、毎月みなさまに、最新情報をお届けするニュースレターです。

AIR
アーティスト・
イン・レジデンス

村上慧

11月〜3月下旬滞在(予定)

村上さんは十二月十六日に能登半島での移住生活から、金石での定住生活へ戻っていらっしやいました。皆さんもう町で見かけたり、お話されたりしましたか？

「村上慧 移住を生活する」展も残すところあと一ヶ月余



りです。展覧会場は作品《移住を生活する》が展示室いっぱいには展開されていますが、実は屋外にも別の作品が展示してあるのをご存知でしょうか。その名も《広告看板の部屋》です。表から見ると広告看板、しかし裏にまわると小さな部屋?! 村上さんは、《移住を生活する》を実施している時にきまって聞かれる質問があるそうです。「生活費はどうしているのか?」と。そこで、村上さんは消費と収入を一体化した作品《広告看板の部屋》を考えました。お店の広告を出す代わりに、そのお店で売っている物やサービスを村上さんが提供してもらうという仕組みです。小部屋の中には物やサービスだけでなくそのお店の一端を感じられるものをディスプレイし、通りすがりの人がそのお店に興味をもつよう工夫されています。

現在、広告中のお店は金石



バスターミナル横にある美容・理容の「はいからさん」です。村上さんは能登へ出発する前に「はいからさん」で散髪してもらったのですが、その時に店主の吉野さんといろんなお話をされたそうです。もちろん、吉野さんの技術の高さにも惚れ込みましたが、そのお人柄やお仕事に対する熱意に惹かれて、ぜひこのお店を広告させてほしい! とお願いにあげりました。広告を出す代わりに、村上さんは髪の毛のトリートメントを、私

は美顔エステをしていたきました。両プランともに年明けから本格的に商品として売り出しているかと思っっているもので、そのために吉野さんは何度も勉強会へ行ったり、設備を整えたりされてきたそうです。吉野さんは終始、トリートメントや美顔エステの理論や理屈、なぜ自分が新しい試みに取り組もうとしているのかを真剣に話してください、美容や理容の奥の深さや、吉野さんが目指しているお店の未来像を垣間見ることができました。現状に甘んじることなく、時代の変化を敏感に感じ取りながら、その中で自分は何ができるのか、お客様は何を求めていらっしやるのかを常に考えてお仕事をされている吉野さんの姿はとても眩しくて、かつ良く見えました。金石にこんな素敵なお店があったなんて!? と目からウロコ状態で我々はお店をあとにし、その思いが現在、美術館の広場に設置された《広告看板の部屋》でご覧いただけます。看板をご覧いただきたい後は、是非「はいからさん」へ行ってみてください!! (野中祐美子、金沢21世紀美術館アシスタントキュレーター)



吉野善正さんから「コメント はじめはふらっと散髪に来てくれました。その後《広告看板の部屋》の話を聞いて、いい機会だと思いついて、いい機会だと思いついて参加したんだ。広告費の変わりにしたトリートメントは本人も気に入ってくれたんじゃないかな。広告看板を見た知人から反響があったよ。自分の写真が大きく使われてびびくりしたよ。(笑) この看板を見てお店を知った人も、町の人も、もっと気軽に遊びに来て欲しい。普段は普通のコーヒーだけど、タイミングが合えば息子の入る本格的なコーヒーも飲めるよ。近くに來たら覗いてみてくださいね。」

魚住哲宏+ 魚住紀代美

4月〜6月頃滞在(予定)

昨年の初夏に金石スタジオに滞在させていただぎました魚住哲宏+魚住紀代美です。その際は金石の路地でのサウンドインスタレーションを実施させていただぎました。一日の時間の流れや天候の変化と共に街の日常音と作品の音が重なり合って作品の印象が変化していく感覚を得たことは私たちにとって大変に貴重な体験でした。

秋にはお家の音を募集させていただぎました。様々な人の視点で切り取られた日常音はとても興味深く、些細な日常の物語をテーマに取り扱っている私たちが見落としている日常の物語を垣間見ることができたように思います。頂いた音源は、今年の四月から予定している「まち音企画その2」で使用させていただぎます。ご協力ありがとうございました。また音企画その2」では普段聞こえている街の音に少し変化を加えていくプロジェクトを計画中です。滞在制作中にもさらに音を集

める予定ですので、ご近所で見かけた際はご協力をよろしくお願いいたします。(魚住哲宏+魚住紀代美)



PP
パブリック・
プログラム

金石大野地区を舞台にした 漫画連載スタート

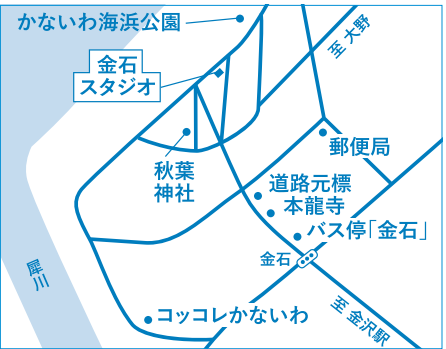
金石大野が漫画になりました。担当いただくのは漫画家坂本一水さんです。実際に地域にも来ていただき、町の歴史や現在を肌で感じてもらいました。今回は不定期に連載しているコラム「てくてく散歩路」を漫画「てくてく散歩道 スペシャル」にしてお届けします。どんな話が繰り広げられるのでしょうか。皆さんお見逃しなく！



金石スタジオ
情報発信中

Instagram

facebook



金石スタジオ
金石西2丁目17-23
バス停「金石」から歩いて5分、海岸通り沿いです。公共交通機関や徒歩、自転車などをご利用ください。
スタッフ常駐は、毎週土曜の13時〜17時です。

